

# 日本養護実践学会第4回学術集会

第3報

テーマ「新しい生活様式の中で養護実践を論文化するには」  
—子どもと子どもを取り巻く人々のいのちと健康を守り、育み、ささえ、つなぐために—

日時 2021年 7月 4日(日) 9時30分～16時30分

会場 【オンライン開催】 配信場所: 桃山学院教育大学

学会長 八木 利津子 (日本養護実践学会理事/桃山学院教育大学教授)

主催 日本養護実践学会 <http://www.yjissen.jp.org/>

基調講演(9:35～10:20)

「新型コロナウイルスと共存する新時代に向かう『養護実践』と『研究』の道」

演者: 八木 利津子 (日本養護実践学会理事/桃山学院教育大学教授)

座長: 徳山 美智子 (日本養護実践学会副理事長/元大阪女子短期大学教授)

特別講演(10:30～11:20)

「自閉スペクトラム症の考え方と支援の実際—新型コロナ感染流行の中で—」

演者: 永井 利三郎 (桃山学院教育大学教授/元大阪大学医学部保健学科長  
大阪大学名誉教授/小児科医)

座長: 八木 利津子

特別研究発表(11:30～12:10)

「論文化までの歩みと知見—新しい生活様式の中で変わりうる視点—」

発表①「特別支援学校(知的障がい)高等部における効果的な個別歯磨き指導についての一考察」  
: 池川 典子 (大阪府立泉北高等支援学校)

発表②「養護教諭とスクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーとの効果的な連携の在り方  
について—養護教諭の視点から—」: 高島 智香 (京都市立七条第三小学校)

座長: 池田 友美 (摂南大学)・三宅 孝昭 (大阪府立大学)

シンポジウム(13:20～15:00)

「新しい生活様式を踏まえた養護実践を研究的視点で言語化・体系化するために」

事例課題①「新型コロナ感染症対策に伴う高校生の心身の変化の検証」

事例提供: 矢本 良江 (京都府立山城高等学校)

事例課題②「新型コロナ禍における保健室来室事例のアプローチ」

事例提供: 中島 道子 (長浜市立南中学校)

コーディネーター: 古株 ひろみ(滋賀県立大学)・新沼 正子(安田女子大学)

一般研究発表(口頭発表) (15:20～16:25)

※一般演題発表を募集中です。→ 4月30日(金)〆切

申込方法は、学会ホームページの第4回学術集会の開催要項をご参照ください。

参加費 学会員・非学会員 2,000円

(講演集代を含む) 学生 1,000円

参加申込 (6/18〆切)

こちら↓↓

後援

近畿2府4県及び政令指定都市の各教育委員会、  
大阪府学校保健会等申請中

お問い合わせ先  
第4回学術集会事務局  
桃山学院教育大学 宮坂政宏

〒590-0114大阪府堺市南区槇塚台4-5-1  
072-288-6655  
yjissen4th0704@gmail.com

